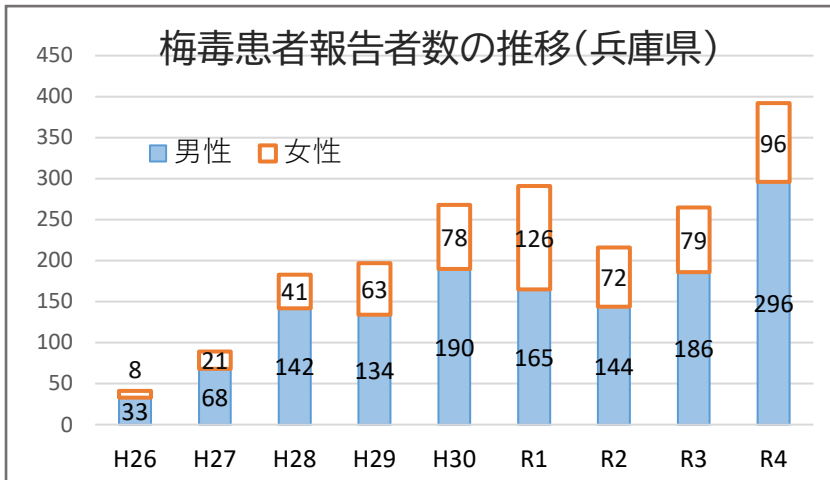




# ばいどく 梅毒が増えています



全国的に梅毒の患者が増加しており、令和4年は全国で13,134件と過去最多を更新しています。兵庫県における令和5年の患者報告数は**490件**となっており、令和4年を上回っています。**20代に限らず、幅広い世代で患者が報告されています。**

## 梅毒って何？

梅毒トレポネーマという病原菌が原因の感染症です

### ▼症状

- 感染部位(性器や口の周りなど)にしこりができたり、全身に発疹(バラ疹)が出たりします
- 症状が出ないこともあるため、感染に気がつかないこともあります

### ▼放置すると...

- HIVやクラミジアなどの他の性感染症に感染しやすくなります
- 症状が出ていなくても他の人に感染させることがあります
- 骨などに腫瘍ができたり、心臓・脳などに障害が現れたりします
- 妊娠している人が感染すると、赤ちゃんに感染し、重い障害や早産・死産になることがあります

### ▼治療

- 抗菌薬を決められた期間内服することで治すことができます

## ▼バラ疹



参照:厚生労働省 HP「これって性感染症？」

## 感染を防ぐためには？

- コンドームの適切な使用によりリスクを減らすことができます
- オーラルセックスやアナルセックスでも感染します
- 気になる症状がある方は放置せずに早めに医療機関(泌尿器科、婦人科、皮膚科など)へ受診しましょう

## 感染したかもしれないと思ったら？

- 洲本健康福祉事務所では無料・匿名の検査を実施しています。まずは、お電話でご相談ください。

- 検査日:第2・4火曜日 9:30~11:45 ※要予約
  - 検査項目:HIV、梅毒、B型肝炎・C型肝炎
  - 検査結果:HIV、梅毒は検査当日午後 B型肝炎、C型肝炎は2週間後
- ★お問い合わせ先★  
〒656-0021 洲本市塩屋 2-4-5 (洲本総合庁舎 2階)  
洲本健康福祉事務所 健康管理課 TEL:0799-26-2062